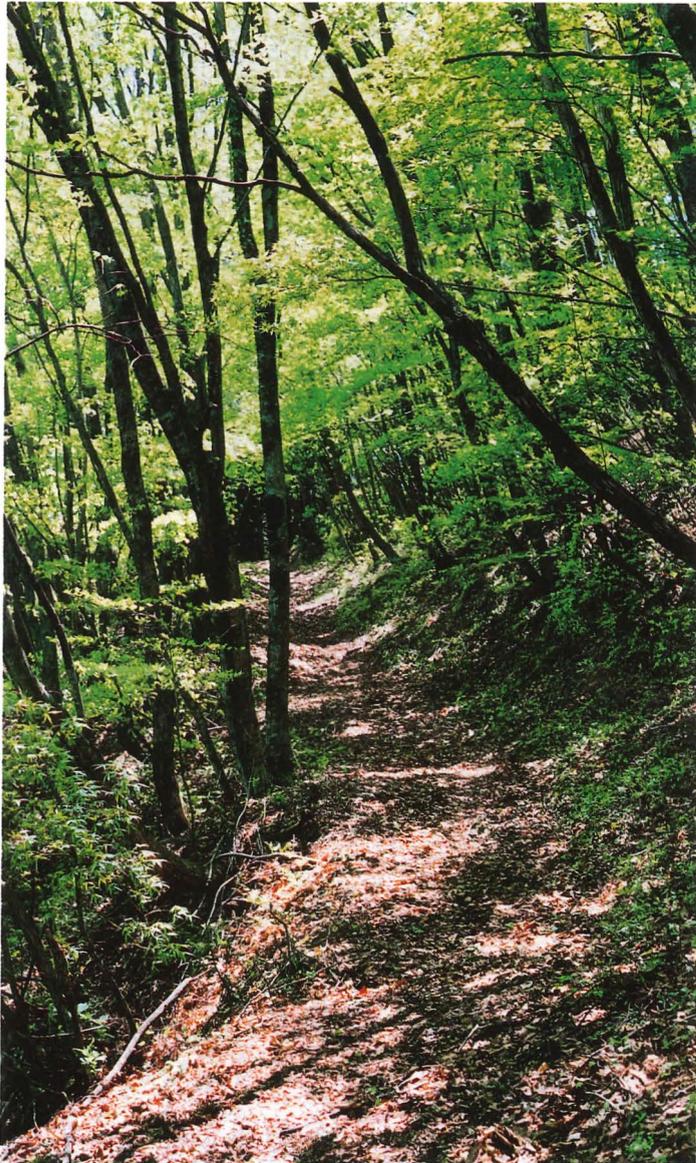


新芽・若葉が真最中



〈坂本龍馬脱藩の道・榎ヶ峠付近〉

新緑かおる脱藩の道

いつも見ていると気がつかないことがよくあるものです。その一つに、山々の若葉がいつの間にか増えてきて、緑、緑しているのがあります。河辺でも、柿、栗、

くぬぎなど落葉樹の若葉でどこを見ても緑一色となりました。榎ヶ峠（標高約九〇〇M）付近でも若葉が息吹き、太陽の光で若葉の緑がまぶしく目に飛び込んできます。

鳥のさえずり、ふかふかの落ち葉を踏みしめる音、風にそよぐ枝のアンサンブルがとても心地よく、龍馬が駆けぬけたことなど想像もつかないほど静かで、時のたつのも忘れてしまうほどでした。



(とじて保存しましょう)

'91 5 月

発行
河辺村公民館
☎ (0893) 39-2111
内線 205・206

佐川印刷 KK
吉田町北小路
☎ (0895) 52-0600

人のうごき
(平成3年4月1日現在)

世帯数	5 6 9 戸
男子	8 4 8 人
女子	8 6 1 人
計	1, 7 0 9 人

H. 2・4・1~1,738(- 29)
S. 元・4・1~1,756(- 47)
S. 63・4・1~1,801(- 92)
S. 62・4・1~1,870(-161)
S. 61・4・1~1,899(-190)

子供さえも、私学は学費が高いので、公立に入って、家計負担を軽くしたいと涙ぐましい努力の社会です。せかせかした日常の煩わしさがよく出ている新語、曲語です。

こんな、せかせかした世の中だからこそ、河辺村のような森の中で、のんびりと浩然の気を養いたいものです。

(梅)

やねばし

人無景気の現代は、勤続疲労の身体にムチ打ち、昼夜健康、飲料を飲みながら、気のすまない、单身不妊。

耐えに耐えた結果が、小子供多老の社会を迎え、子供さえも「公立孝行」を涙ぐましい努力の社会かな……。世間ではいま通用しつつある新語、曲語でつづって見た現代社会です。

景気の良さに人手が追い付かない今日では、過労死を招く長時間勤務の身体にムチ打ち、二十四時間のリゲインを飲みながら、夫婦別居で生まれるものも生まれなく、子供が少なく、老人が多くなりました。

村の新体制とこのう



就任のあいさつ

村長 大野富士男

初当選をさせて頂きましたから早二期八期間が終りました。その間村民の皆様方の暖かい御理解を頂き、御支援、御協力によりまして、大過なくその任務を全うすることができました。誠にありがとうございました。この度の改選におきましては、皆様の暖かい御理解により、ここに無投票当選をさせて頂きました。村民の皆様方に心から、感謝を申し上げる次第であります。私にとりまして誠にうれしく大きな喜びを感じておりますが、又、それ以上に大きな責任も感じておるところであります。

に弱い立場にある人に光が当たるよう努力することにあります。第三には、経験と勘だけに頼る行政は大きな誤りを起すことがあります。私は、法律、条例に基づき行政の推進に努力をしなければならぬと思っております。第四には、行政に企業的感觉を取り入れることあります。今日のような財政の不安定な中では、行政は常に健全財政でなければなりません。私は以上四点の行政に対する姿勢を貫き、次の三点を柱に心豊かで遅しい農林業の村づくりに努力をして参ります。

先ず第一点は、村民の方々が喜んで住んで頂くための快適な環境づくりであります。地域格差をなくすための道路網の整備、村民のための憩いの場所づくり、長寿社会を迎えてのご老人の方々が安心して余生を過ごせる環境づくり、又新婚さん用には若者定

任期中にぜひ果たしたいこと

稲田 秀一 (33歳)

住促進事業、老人ホームの建設等は急がなければなりません。第二点には、仕事づくりであります。先ず農林業の振興であります。木材に付加価値をつけるための木材加工施設の整備、公共事業獲得により村民の所得を守っていかなくてはなりません。第三点に文化の向上であります。河辺村にしかない精神文化、相互扶助を認識した文化を正確に伝えること。又、村内にない文化を導入しその向上に努め、人と人のつながりの中から新しいものを見出す文化等による文化の里づくり。文化のある所には必ず人は集まってくる事は間違いないことあります。

これからの河辺を考える時のキーワードは、ネットワーク

去る四月二十一日、村長、

村議会議員選挙が行なわれ、村長選は前回と同様、無投票当選を現職が果たし、村議選は十五人が立候補(定員十二人)して投票が行われました。即日開票された結果、身近な選挙を反映して、有権者数一、三三七人の内、投票総数一、三〇九票、投票率九五・〇六%という高い投票率となり、次の方々が選出されました。

◎村長(無投票当選)

大野 富士男 57歳 3期

◎村議会議員

議長 森 良樹 62歳 4期

副議長 松尾一男 63歳 3期

◎総務民教委委員

委員長 中野光男 63歳 3期

副委員長 稲田秀一 33歳 1期

委員 梅木加津子 37歳 1期

委員 松本吉久 62歳 2期

委員 本山清明 62歳 4期

委員 森 良樹 62歳 4期

◎産業建設委員会

委員長 北川照正 64歳 5期

副委員長 田中五月 59歳 2期

委員 宮岡末光 65歳 1期

委員 長岡吉男 62歳 2期

委員 松尾一男 63歳 3期

委員 松尾 明 65歳 3期

ク、アメニティ、高速網、高齢化をつなぎ合わせることでしよう。今日、新しい時代の波がどんどんおしよせています。それらをどう村政で生かすのか、どう取り組むかは、大変重要です。河辺の特性を生かした産業づくり、地域差を無くす道路通信網の充実、安心して住める環境福祉の充実など、どれをとっても大切な事でしょう。私は若い力を結集し、新しい未来の河辺を目指したいと思っています。私たちの子供たちのために。

梅木加津子 (37歳)

住民こそが主人公の村づくりと、ガラスばりの議会にするために力を尽くします。

私の 7 つのお約束

- (1) 村民の声がおとる、わかりやすい議会を実現します。
- (2) お年寄りや、婦人が大切にされる福祉行政の充実(3) 国保税の引き下げの要求(4) 子どもたちが輝く学校、教育、地域をめざします。(5) 働く者の権利を守り、くらし向上に努めます。(6) 農林業に希望がもてるよう援助を強めます。(7) 非核宣言の村づくりをすすめます。以上 7 つが私の公約です。

宮岡 末光 (65歳)

この度の統一地方選挙に当りましては、地区の皆様方はじめ、村民の皆様の暖かいご支援を戴きまして誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

私は、新人ですので、先輩の方々の御指導をいただき、活力と潤いのある村づくりを基本にし、主要道ならびに農林道の改良整備、高齢者福祉の向上、教育文化の高揚等に努めたいと思います。今後共御指導御支援をよろしくお願い致します。

田中 五月 (59歳)

この度の選挙に当選させて戴きありがとうございます。

私の基本方針として潤と活力ある地域又村造りに全力を投入する決意であります。

過疎と高齢化の進む本村に於て、生がいを感じて住める様な環境整備と教育文化福祉対策の充実を計りたいと考えます。

将来を展望した交通体系の実現と、近隣町村に通ずる重要路線の整備と県道昇格、特に通学道の改良などに全力で取りくみたいと考えております。

長岡 吉男 (62歳)

二期目の当選の栄を賜り感謝致しますと共に、責任の重大さを痛感致しております。

河辺村過疎地域活性化計画が策定され、平成二年度より推進されております。この計画の内容は、(1)、農林業の振興、(2)、交通体系の整備、(3)、高齢化対策と福祉の増進、(4)、教育文化の振興、(5)、生活環境の整備等、河辺村活性化には、どれ一つ欠せない重要な施策でございます。

今後、村理事者と議会が協調致しまして、この計画が完全に実施できるよう努力を致したいと存じます。

松本 吉久 (62歳)

この度住民多数の皆様の熱い信任を受けまして、重大なる責務を果たすこととなりました。ここに所信の基本方針を述べる次第であります。

現代は高齢化、国際化、高度情報化の進むなかで、高齢者福祉の対策、年毎の収入として野菜果樹の振興、間伐で収益を図りつつ大径木優良材

林分の育成を進める。それには、作業林道幹線改修、また、林内作業道に重点を置きま

す。地域周辺の大型公共事業の導入等、村に定住可能の「新しい村づくり」に住民総参加の実現を目標に地道に努力致します。

松尾 一男 (63歳)

このたび、浅学菲才を省みず、議会議員に立候補を致しましたところ、当選の栄を与えて頂き、大変感謝を申し上げます。

私は、この村に生まれ、この村に生き、この村の土となる人間として、河辺村を思う気持は人一倍のものがあります。この気持を大事に、農業の問題、高齢化対策の問題など、村政の当面する諸々の問題に真剣に取り組み、村民が生きて暮らせる村、明るい豊かな村づくりに誠心誠意努力致します。

中野 光男 (63歳)

この度の村議選に依りまして三度当選のご支援を賜り有難く、責任の重大さに痛感致し今後の御指導を宜敷しく願う次第であります。

私の政治課題として心情の一端を述べますと過疎振興五カ年計画を計上してあります。この計画を中心に実現化

して行く事が我々議員の責務と考えます。農林業の振興、高齢化社会の対応、若者定住の問題、余暇を楽める観光開発の推進、その他所得の向上を目ざしての研究等と山積しております。

本村の政治課題として着実に協力し取組んで努力する覚悟であります。

松尾 明 (65歳)

村民各位のご温情とご支援により三度議席を得、身に余る光栄に存じますと共に有難く衷心より感謝を申し上げます。同時に、職務の重大さを痛感しております。

住民の代表者として其の責任を果たす為には、本村の総合計画を軸として、理事者と議会とが常に対話の中で相提携し、両車輪の調和を保ちながら円滑な回転を計り、福祉の充実と地域振興発展をめざし、渾身の努力を傾注して皆様方のご期待にお応えしたいと、新たな決意を致しております。今後共村政に対し深い理解と力添えを期待いたします。

本山 清明 (62歳)

元号新たになつて平成三年初の統一地方選挙がこの度

執行されました。皆さんの暖かいご支援を戴き、当選の栄に浴する事が出来ました。誠に有がたく厚く感謝のお礼を申し上げます。

任期目標に河辺村の平和な村造り、河辺村を生がいと生活の村おこし、若者定住促進住宅事業、教育施設設備の充実、交通網の整備、農林業の活性化等に全力を尽くし懸命に取り組みたいと思えます。皆さんのご意見を聞きながら、お引回しの程よろしくお願いたします。

森 良樹 (62歳)

今回四期目の当選に当り心から感謝いたしております。十二年の経験を生かし、一生懸命村政発展に努力いたす覚悟であります。

五月一日の臨時議会で議長選挙の結果信任を得ましてその職をうけました。これから河辺村議会議長として議会の運営と併せて、河辺村の重要課題である農林業の振興と過疎地域活性化計画の実行、住みよく心豊かな村づくりの推進に全力を尽くします。

北川 照正 (64歳)

温かい河辺、活力ある河

辺、魅力ある河辺を作って行くためには、生活の経済基盤である農林業の振興が先決問題だと思ふ。木材加工所の設置は林業者にとり朗報であり早急に実現させねばと思ふ。高齢化社会を迎えての福祉サービスの見直し、産業開

平成三年度 当初予算

一般会計

特別会計

二十億九千七百万円

三億八千九百万円

発、企業誘致等は過疎防止また若者定着につながる大切な道である。さまざまな難問も和の行政を基本として、誠心誠意実現にむけて努力していきたいと思つてゐる。

平成三年度の予算編成にあたりましては、国の平成三年度地方財政計画に基づきながら諸問題をかかえております本村において、この厳しい地方財政、社会情勢のなか本村の目標といたします「心豊かで逞しい農林業の村」の実現のため、「アメニティ」、「ビジネス」、「カルチャー」の三重点施策とし、平成二年度当初予算に対比して、一五・二パーセント増の積極的な大型予算を編成いたしましたものであります。得に投資的経費につきましては、本村の基幹作物、木材等振興のための各種

振興対策、又、公共事業拡大など二三・三パーセントの高い伸びとなっております。

今年度の主な事業は

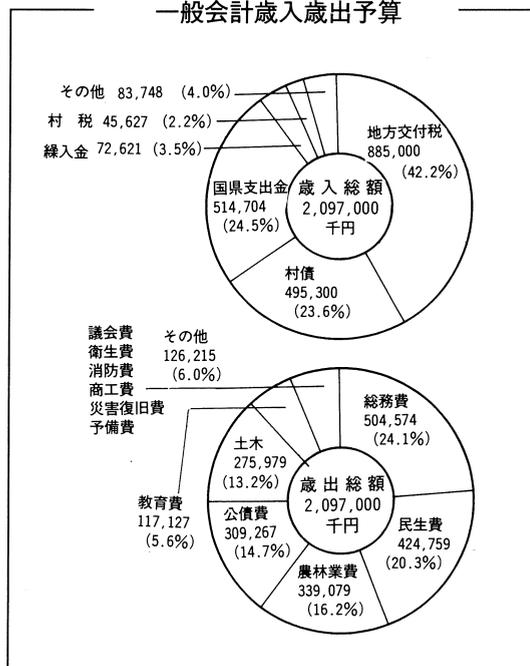
- 一、ふるさと公園整備事業 二億六千五百万円
- 二、若者定住促進住宅 七千二百万円
- 三、農林道改良舗装事業 二億四千万円
- 四、村道改良舗装事業 三億四千万円
- 五、木材加工施設 一億九千六百万円

特別会計においては、国民

特別会計

年度	平成3年度	平成2年度	比較
会計	当初予算	当初予算	
国民健康保険事業会計	千円 150,611	千円 141,584	% 6.4
国民健康保険施設会計	97,757	93,039	5.1
老人保健会	127,880	143,182	△10.7
簡易水道事業会計	13,382	12,322	8.6
計	389,630	390,127	△ 0.1

一般会計歳入歳出予算



健康保険事業会計一億五千万円、国民健康保険施設会計九千七百万円、老人保健特別会計一億二千七百万円、水道会計一千三百万円と編成を行い、高齢化社会を迎えての福祉対策、ゆとりある生活のできる憩いの場所づくりを目指す

してあります。以上が平成三年度の当初予算の概要ですが、過疎化の激しい本村において、村民の皆様のご協力とご理解をいただき、皆様に納得のいく予算執行ができるように最善の努力をするものであります。

公民館活動計画

あなたが主役!! 公民館活動

新年度がスタートしました。皆さまの積極的なご参加をお願いいたします。

☆活動方針

村社会教育基本方針にもとづき、公民館を拠点に分館、自治公民館、各種機関団体との連携促進につとめ、住民の自発的な学習と実践活動を行うがして、地域の生活課題解決をめざし、心ゆたかな郷土愛を育てるコミュニティづくりにつとめる。

☆重点目標

一、ふるさと意識を高める

活動を推進

※花いっぱい運動

※ふるさと祭り

※産業文化祭

二、分館活動、社会教育関係

団体の活性化を推進

※地域づくり座談会

※世代間の交流会

三、スポーツを通じ健康でのかような人づくりを推進

※各種スポーツ大会
※軽スポーツの普及

四、ボランティア活動を推進

※団体との連携事業

◎青少年対象

青少年の健全育成をはかるため、社会教育活動への参加をうながし、子ども会や青年団体のリーダー養成につとめる。

(ア)子ども会リーダー研修会

(イ)子ども会活動

(ウ)文化財めぐり

(エ)かわべ創造塾

(オ)世代間の交流

(カ)ボランティア活動

(キ)花いっぱい運動

◎婦人対象

婦人の主体性を高める学習

活動を通じて、住みよい地域

づくりの推進者として婦人の

リーダー養成をはかり、積極

的な社会参加が促進されるよ

うつとめる。

(ア)父母の教室

(イ)婦人学級

(ウ)ボランティア活動

(エ)世代間の交流

(オ)花いっぱい運動
◎成人、高齢者対象
分館および自治公民館単位

による活動を通じ、積極的に学習への参加を促し、地域づくりの担い手として生きがい

を高める活動を推進する。

(ア)分館活動・諸集会

(イ)愛護班活動

(ウ)高齢者教室

(エ)クロック大会

(オ)ボランティア活動

(カ)世代間の交流

(キ)花いっぱい運動

(ク)地域づくり座談会

◎文化活動

郷土の歴史や文化のうつりかわりを再認識するとともに、自主的な文化活動を育成助長し、うるおいのある新しい文化の創造につとめる。

(ア)館報の発行

(イ)県立図書館移動文庫の活用

(ウ)ふるさと祭り

(エ)産業文化祭

(オ)文化グループの育成

(カ)民俗資料の収集・整備

(キ)文化講演会の開催

(ク)ビデオ教室

(ク)生涯学習情報システムの活用

◎同和 교육

国民的課題である同和問題を正しく理解するとともに、差別の現実から深く学び、学

校、家庭、社会の連携を密にした学習活動を通じて、すべての村民が進んで取り組む同和教育を推進する。

(ア)学級、講座による学習会

(イ)校区別同和教育懇談会

(ウ)地区別同和教育懇談会

(エ)広報、資料などの配布

(オ)調査活動

◎社会体育

スポーツ、レクリエーションの日常化を進めて、地域の

(ア)調査活動

(イ)調査活動

～河辺村でも

生涯学習情報システム始動～

このほど愛媛県では、県内各市町村とのコンピュータを結び、学習情報などの提供を開始しました。

これは、県生涯学習セン

ターに設置したホストコン

ピュータと、河辺村に設置し

たパソコン端末機を電話回線

で結び、必要な情報を手軽に

取り出して皆さんに提供しよ

うとするものです。

村民の皆さんが趣味、教

養、スポーツや新しい知識、

技術などを学ぼうと思った

時、あるいは、学習内容を一

層発展させたいと考えた時な

どに、ご相談窓口（公民館）

にお問い合わせをいただきます

連帯意識づくりと健康づくり

につとめる。

(ア)クロック大会

(イ)バレーボール大会

(ウ)ナイターソフト大会

(エ)スプレク郡大会

(オ)第27回村民運動会

(カ)レクバレー大会

(キ)第6回健康マラソン大会

(ク)指導者養成の講習

十二月

随時

システム図



すと、相談員が端末機を操作して皆さんに必要な情報を提供して生涯学習のお手伝いをいたしますので、お気軽にご利用ください。

みなさんごきげんよう

※北平郵便局

氏名 山下 聖
出身地 肱川町
担当 郵政事務

【新採】



※警察官

氏名 島津 信喜
出身地 瀬戸町
担当 植松駐在所



※役場

氏名 五頭 祥介
出身地 内子町(横山中)
所属課 総務課



氏名 石浦 陽
出身地 神納
所属課 住民課



※河辺中学校

校長 笹山 安夫
【大瀬中から】



教諭 山口 竹雄
【県総合教育センターから】



教諭 山岡 由幸
【城東中から】



養護教諭 河野 純子
出身地 大洲市
【新採】



※河辺小学校

校長 上岡 貴善
【五十崎小から】



栄養職 佐野 清子
出身地 大洲市
【新採】



※大洲農業改良普及所

氏名 高木 祥子
出身地 津島町
担当 生活改善係



【河辺村・肱川町・大洲市】

以上の方々が村内で勤務されることになりました。よろしくお願ひします。

役員紹介

今年度任期等で代わられた各種役職委員です。今後ともよろしくお願ひします。

☆婦人会

会長 神山恵美子

副会長 北川 照子

副会長 稲田 明美

植松分会長 大野 君子

坂本 有友 治子

大伍 山田スエ子 (協議中)

北平 山田スエ子

☆老人クラブ

会長 本田 一

副会長 高橋 武夫

植松クラブ会長 高橋 武夫

坂本 長岡 稔延

大伍 佐伯 範男

北平 本田 一

☆青年会議

議長 石浦 睦仁

副議長 樽井 優

副議長 徳見 和子

事務局長 大富 賢二

☆体育指導委員(四名)

北川 智也 有友 章治

請田 竹男 山本五月也

☆館報編集委員(四名)

戸田 薫明 福栞 明昭

佐川 文彦 梅木 良照

☆区長会(十四名)

会長 山田 邁彫

副会長 本門 清昭

副会長 梅木 守

☆交通指導員(四名)

篠原 福衛 露内テルコ

高橋 藤利 加茂 良子

☆人権擁護委員(二名)

大久保 末広

☆固定資産評価審査委員(三名)

松本 勲

☆社会福祉協議会(社会福祉法人)

会長 大野 喜久雄

副会長 大久保 末広

☆学校長会

会長 上岡 貴善

☆教頭会

会長 久保 充清

☆連合PTA

会長 福栞 明昭

副会長 梅木 良照

副会長 松本 恵子

副会長 上岡 貴善

受賞

ふるさとづくり賞

この度、河辺村は、愛媛県コミュニティ推進協議会より「英知をかたむけ豊かな地域社会の創造に尽力され多大な成果を挙げられました……」と「ふるさとづくり賞」を受賞しました。

この受賞は、村民各位のご協力と議会のご賛同を頂き、「河辺村ふるさととの宿開設」株式会社ゆとうびあ河辺の



〈表彰状と記念品の時計〉

設立「キジの特産品化」「ふるさと公園の整備」など村民と

行政が一体となって取り組んでまいった結果が高く評価されたものです。

今後とも、村民の皆様には「住んで良かった」都会の人達には「来て良かった」と感じてもらえる全国に通用する村をめざします。

新婚さん いらっしやい

専用住宅建築

【出合農協跡】

河辺村では、若者の定住、Uターンを図るため、ふるさと創生資金を使い、新婚カップル専用の村営住宅を今年度建築します。

この住宅は、住宅地等の不足から結婚後も親の家に同居を余儀なくされる新婚さんに「せめて新婚時代は夫婦二人きりで生活を楽しめるように」、また住宅不足から他市町村で住んでいる人達にはUターンを願ひ建築に踏み切ったものです。

この住宅は、出合の農協跡地を利用して鉄筋の二〜三階建を予定しております。

建築にあたっては、出来る限り若者の希望を取り入れたいと、村内の未婚の若者にアンケート調査を実施し、その結果を設計に反映してまいります。

近く結婚を予定されている方ももちろん、今後結婚される方も是非入居して下さい。

「ふるさと」と聞くだけでもう胸がつまり、子供の頃の思い出が走馬燈のようにかけめぐります。

結婚で河辺村を出てから早くも四十年近くになります。今でも夢の中に出てくるのは、北平の家で元気な父母や兄弟と楽しく暮したり、自然の中で幼な友達と仲良く遊んだりした去りし日のことです。

始めて里帰りした時、空気や水がきれいだった。山々が美しかった。川のせせらぎや小鳥のさえずりで目覚めるのは、ふるさとならではの事だと思われま。離れてみて始めて「ふるさと」といふものがある。わかるというものでしょうか。

子供の頃に、御幸の橋を渡って天神祭りにいったり、川をせき止めたプールで泳いだり、コスモスの花が咲きほこる運動場で走ったり踊った運動会等が、懐しく思い出されます。我が家が小学校の隣りであったが為か、閉校になったことは余計寂しく思います。

ふるさとに望む

松山市 木本 藤恵

(旧姓山本)

天神出身



河辺村の子供達は、見ず知らずの私の家族にもよく挨拶してくれます。主人や子供達も「自然とこの人情が河辺の良さである。」と言ってくれます。何時の時代でも「親のこゑへの感謝と目上の方々への敬愛の心」を忘れてはなりません。松山では、河辺愛友会の集いが年一回開かれ私も参加させて頂いています。私達が利用できる「ふるさと」を建設して下さい。ふるさとを離れた方々をいつまでも大切にしたい。下さる暖かいお氣持の現われだと感謝しております。毎年ふるさとから届く筈やしいたけ等の山菜、栗や干柿の自然や人情が心を打ちます。北平に年若い母が一人いますが「近所の方々の優しさ」と親切が有り難く、私ほど幸せな年寄りはいない」とよく口にします。

何時迄も美しい自然と人情豊かな河辺でありますように。

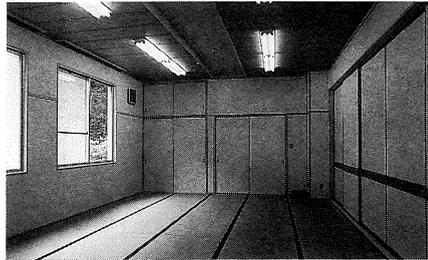
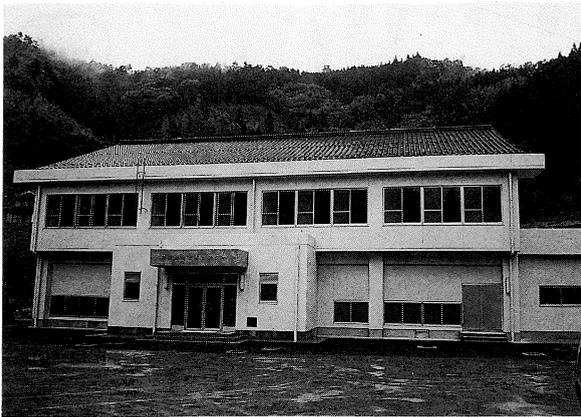
構造改善センター完成

元坂本小学校跡地に建設中
でした構造改善センターが完
成しました。

この構造改善センターは、
鉄骨、鉄筋造り四六三平方
メートルに、二十畳の和室と
炊事場及び大会議室（パレ
ールコート一面、バトミン
トンなら三面がとれる。）があ
り、健康管理器具を備えた施
設です。

また、和室を開放すると、
舞台として利用できる仕組み

〈立派に完成した
構造改善センター〉



となっており、多目的に利用
できます。地域の集会や健康
増進活動に積極的にご利用く
ださい。

交通安全活動計画決まる

「四月十二日（金）基幹集
落センターにおいて、交通安
全推進協議会が開催され、平
成二年度の活動状況の報告及
び平成三年度の活動計画が協
議されました。

平成三年度の活動は、交通
安全県民総ぐるみ運動実施要
綱に基づき次のように計画さ
れました。

- ☆年間を通じての重点目標
防止
- 一、子供と高齢者の交通事故
- 二、二輪車の交通事故防止
- 三、暴走族追放運動の推進
- 四、飲酒・暴走・過労運転の
追放
- 五、道路交通環境の点検整備
の推進
- 六、シートベルト・ヘルメッ
トの正しい着用の徹底
〰〰〰スローガン〰〰
- 運転者（同乗者）向け
のせましよう ゆとりとい
う名の 同乗者
- 歩行者・自転車利用者向け
の一人
- 子どもからの募集
かえり道 あぶないかけっ
こ ふざけっこ

☆運動の強調期間の活動及び 強調日

- 春の全国交通安全運動
（五月十一日～二十日）
- ・交通安全広報（無線放送）
- ・交通安全茶屋
- ・交通安全教室（小・中学校）
- 夏の交通安全運動
（七月十六日～二十五日）
- ・交通安全広報（無線放送）
- ・交通安全茶屋
- 高齢者交通安全運動
（九月十一日～二十日）
- ・交通安全広報（無線放送）
- ・高齢者向け交通安全映画
上映
- 秋の全国交通安全運動
（九月二十一日～三十日）



〈熱心に協議していただきました〉

- ・交通安全広報（無線放送）
- ・交通安全茶屋
- ・交通安全鼓笛パレード
（河辺小学校）
- ・道路線引・カーブミラー
清掃
- 年末年始の交通安全県民運動
（十二月二十一日～一月十日）
- ・交通安全広報（無線放送）
- ・交通安全祈願祭
- ・交通安全茶屋
- 交通安全の日 毎月二十日
- 高齢者交通安全日 毎月十日
- 両者とも、その日が日、祝
日等休日の時はその直後の休
日以外の日とします。

村民の皆さん、交通ルール
をよく守り、交通安全を心が
け、事故にあわないようにし
ましょう。

年金ワンポイント

四月から二十歳以上の学
生の皆さんも国民年金の加
入が義務づけられました。
保険料は月額九千円とな
っていますが、前納制度
や口座振替を利用されると
便利です。

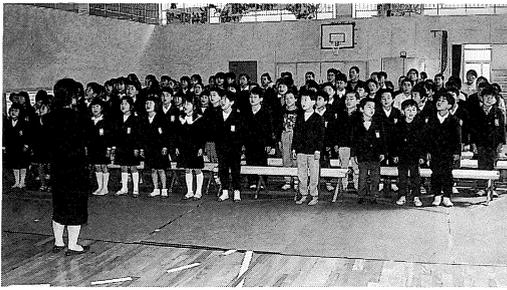
保険料を納めることが難
しい方には、保険料を免除
する制度があります。
免除の基準は、サラリー

明るく響け“河小校歌”

統合河辺小学校の校章に就いて、「校歌」が、この度、制定されました。

新しい河辺小学校「校歌」は、応募された多くの作品の中から、作詞は、戸田薫明さん（河辺村三久保）・作曲は、三好純子さん（河辺中学校教諭）が選ばれ、去る三月十九日、校歌発表会に於いて、感謝状と記念品が贈呈されました。

発表会場は、河辺村教育委員会をはじめご来賓の方々、校歌選定委員さん、保護者の皆様方が多数ご参加された中、八十七名の全校児童によ



みんなの顔は輝いて！

り、校歌が披露されました。これからの河辺小学校の大事な行事（入学式・卒業式・運動会など）の時には、もちろんのこと、河辺小学校がある限り、この校歌は、これから何十年も歌いつがれていくことでしょう。

最後に、河辺小学校校歌の詞をご紹介します。

校歌

戸田薫明 作詞
三好純子 作曲

一 山川の出会いえるところ
真白なるわが学舎の麗しく
明るい心 空にみてる
共に学ばん ああ河辺小

二 水上の水の清けさ
豊かさにわが学舎の影うつす
正しい心 川にみてる
共にみがかん ああ河辺小

三 めぐり立つ四季おりおりの
山なみにわが学舎の抱かれし
たくましく 山にみてる
共に進まん ああ河辺小

健康だより

“あなたの体は健康ですか？”

新緑の季節を迎え、今年も各種検診事業がスタートしました。検診内容も一層充実し、スタッフ一同おまちしておりますので、是非みなさんも最寄りの集会所または検診会場までおこし下さい。

①成人病検診 昨年度の検診の受診者五一六名中異常なものは二五・二％でした。年齢が高くなるにつれ、高血圧や心臓病などの循環器疾患で指導をうける人の割合が高くなっています。今年度は血液検査の内容が四種類ふえ、より細かく体の状態がわかるようになっていきます。また、検診後の健康相談では全集会所で医師による結果説明と栄養指導を行います。

②がん検診 がん検診の普及によりがんの死亡率は年々減ってきていますが、表をみていただくとうかがえるように数としてはけっして減ってはいません。「河辺村でも毎年四〜五人の方ががんでなくなっています。この原因には、検診の精度は高くなっているにもかかわらず、受診者が固定化しており、一度も受けたことのないという人の数が減らないという点にあります。昨年は二年ぶりに受けた胃がん検診で早期がんがみつかり、検診を受けて本当によかったという声を聞くことができました。今年も、みなさんに喜んでいただけるような検診でありたいと考えています。

平成 2 年度村内成人病検診指導区別状況

区分	異常なし	要指導	要医療
人数(数)	130	232	154
率(%)	25.2	45.0	29.8

悪性新生物(がん)による死亡者数

年 市町村名	死亡者数	
	S54~58	S59~63
大洲市	349	363
喜多郡	357	403
長浜町	124	152
内子町	127	134
五十崎町	53	53
脇川町	34	43
河辺村	19	21
計	706	766
愛媛県	12,450	13,755

国土庁

地価公示発表

マン夫婦と子供二人の四人世帯の例で、国立公立大学生が自宅通学していると、年収約六百万円未満は保険料を免除されることになりました。

詳しくは市町村の国民年金担当窓口へお問い合わせください。

平成三年三月二十六日に国土庁から平成三年の地価公示が発表をされました。地価公示は、都市計画区域内の各地域で標準的な使われ方をしている土地（これを標準地といいます。）を選んで、その適正な土地価格を公表し、土地を売買する際の目安にしているものです。また、地価公示価格は、不動産鑑定士が鑑定評価を行う場合や、国、地方公共団体等が公共用地等を買う場合の規準とされるほか、都道府県知事が、国土利用計画法に基づいて土地売買の届出があった土地の取引価格の審査をするときの規準ともされ、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

花いっぱい 夢いっぱい!!

未来の河辺を、大きな「おいこ」で背負って生きる若者が、これから始まる何かを期待して『かわべ創造塾』を結成して一年。

河辺が大好きな私達は河辺の事をもっと知りたいと思いました。お年寄りにしめ縄づくりを、おかあさん達に郷土料理を、自分達の足では文化財めぐりと昔創られ、今に受け継がれている伝統を学びました。村おこしの先輩達には教えられる事ばかりで、夢の実現に必死で取り組む姿勢がそこにはありました。

今年『かわべ創造塾』は、一歩いえ百歩躍進して、自分達の手で何かを手掛けたと思います、「花いっぱい運動」から始める事になりました。しかし、いざ種を蒔くとすると、栽培場所がなかったり、花の種類が決まらなかつたりで時間は過ぎるばかり。ああだこうだと検討した末、みんなの夢は古宮と寺敷の畑を、ひまわり、コスモス、サルビアで埋め尽くす事で全員一致。

花は人を幸せな気分にして

くれます。花が美しいのは、短かい命を一生懸命生きようとするからです。少しでも多くの人に愛されたいからです。「天に星、河辺に花、君に愛を」を合い言葉に、今年のかわべ創造塾々生の夏は熱くなりそうです。

行政相談

○日 時 偶数月の二十五日
午前九時から午後三時
○場 所 老人福祉センター
○相談委員 清水 政子
※その他は、自宅へご連絡く

同和教育シリーズ (37)

学習して親が変わる。
家庭で同和教育をすすめるためには、「家庭づくり」に努力することは勿論ですが、保育所、幼稚園や学校の参観日には、できるだけ出席して、子供たちが、どんなことを、どのように、勉強しているかをよく知らなければなりません。
教育は人間に「生きる力を与え、人間を幸せにするためにある。」といわれていますが、その教育を子供に、あな

ださい。

(Tel 三九一 二一六六)

消息

自平成 3.1.11
至平成 3.4.10

☆お誕生おめでとう

川上 吉田沙穂 父 満
中居 渡邊愛梨 父 猛夫
☆おくやみ申し上げます

露内 露口 福松 90歳
川上 松尾 信衛 56歳
上赤ヶ滝 新 松太郎 80歳
百合谷 中村キミ子 54歳
旭 相中 運好 69歳
三久保 梅田アヤノ 84歳
長崎 山崎 礼一 54歳

短

若き日の美貌思ほゆ親しみの
湧きて付き添う心をこめて

上林ヨシ子

目の見えぬ妹にもと柿はきて

吊して乾せば小鳥より来る

大西ミツマ

手毬うた教えてやりし姪なるに

今日は二十歳の初化粧見る

久保ミヤ子

口内に五本残りし歯を磨く

朝の庭に紅つつじ燃ゆ

戸田 薫明

長き髪濡れるにまかせ春の夕べ

湯舟に浸り憩つひととき

田中 敢美

歌

編集後記

今号は、統一地方選挙と重なり、約一月遅れの発行となりました。

春に咲く花もだいたい終り、春にまいた種が芽を出し、せっせと成長しています。一年中、花に囲まれた生活をしてみたいものですが、なかなか世話をするのが大変で、また冬の花というのは少なく、実現しそうにありません。でも、花に囲まれた生活に憧れますよね。